

e-lite

TLD-series

テープライトドライバー TLD-3 / TLD-4



製品の特徴

この度はe-lite 製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

E-LITE「TLD-Series」は定電圧LEDランプ(LEDテープライト)専用に開発されたDMX512定電圧デコーダー、テープライトドライバーです。

スタンダードDMX512/1990信号をPWM信号に変換する高度なマイクロコンピュータ制御技術を採用しました。

DMX512マスター、またはDMXデコーダーとして使用し、コンピュータ化されたデジタル出力コンソールをアナログのシリコンケースに接続し、アーキテクチャおよび照明のLEDランプを制御します。



基本的な機能

1. 入力電圧 DC12V ~ 24V を自動的に調整します。
2. 標準 DMX512 信号を入力します。3 デジタル ディスプレイに DMX アドレス コードが表示されます。
3. チャンネル出力; 各 4096 グレー スケール。対数調光; ストロボフラッシュなしでもランプライトは柔らかく安定しています。
4. DMXマスターモード、スレーブモードが利用可能。
5. マスターモードでは8つの色変更モードと10のスピードスケール。
6. DMX512 信号受信ステータスのインジケター。
7. DMXポートの誤配線保護。過電流保護と短絡保護。
8. 停電メモリ機能

IDE corporation

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西 1-1-4 TEL 06-6630-3990

本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。製品の仕様は予告なく変更することがございます。製品のサポート・修理はご購入の販売店にご相談ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。かならず遵守してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。日本国外での使用はおやめください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



機器を開けたり、分解・改造したりしない。感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



冷却をさまたげないように機器の冷却口を塞がないように設置してください。50cm 以内にすべての可燃物を近づけないでください。



必ずセーフティーケーブルを使用してください。取り付け位置や素材が機器の重量の 10 倍に耐えられることを確認してください。

水に注意



この機器の上に、液体のはいったものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。

IP65~IP67 製品は電源及び DMX 入出力端子は保護キャップで完全に保護されている場合以外は、水や湿気のないところで使用してください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。感電のおそれがあります。

レーザー



レーザーを使用する場合はレーザー光を直接見ない、また人や動物の目に向けて照射しないでください。失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合、機器が破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



注意

「傷害を負う・物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



高温多湿になる場所や、極端に温度が低いところ、ほこりや振動の多い場所で保管・設置・使用しないでください。機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。

使用時の注意

※本機のノズルは非常に熱いので、機械が作動しているときはノズルから少なくとも 50cm の距離を保ってください。

※本機は平らで水平で換気の良い表面領域で操作してください。少なくとも 50cm のスペースを確保してください。

※本機の周囲に可燃性ガスや可燃性物質がないことを確認してください。

※本機を分解、修理、改造しないでください。破損、故障、感電の恐れ、また火災の原因となります。

※本機は大人または専門家のみが操作でき、身体に障害のある人による使用を目的としていません。

※本機を稼働させたまま放置せず、離れるときはすべての電源がオフになっていることを確認してください。

※お様が機械で遊ばないよう、監督してください。

※本機を逆さまにしたり、傾けたりして使用しないでください。破損や故障の原因となります。

※中の液体は、直射日光を避け、通気性の良い場所に保管し、子供の手の届かない場所に保管してください。目に入った、誤って液体を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

※不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしかねます。

※使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。電源オン時には、本体パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。

※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部ことなる場合があります。この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

メニュー操作

3つのタッチボタンがあります

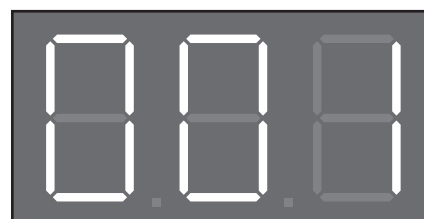
M	3つのディスプレイチューブの方向を変えます
+	値を増加させることができます
-	値を減少させることができます

3つのデジタル表示は現在の設定値を示し、異なる値は異なる状態を示します。

3つのデジタル表示が1 minutesのための操作なしで消えたら、いずれかのキーを押してオンにします。オーバーロードまたは短絡の場合、デコーダは自動的に出力を停止し、LEDディスプレイは以下のように「ERR」を表示します。



ERR



001

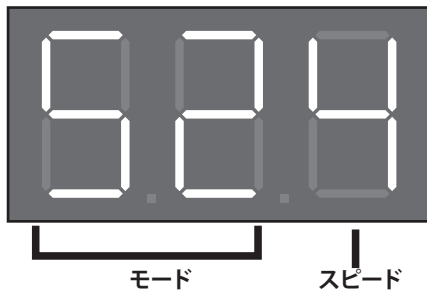
デコーダは自動キーロックを有する。デコーダに何も設定されていないければ、約15秒後に自動的にキーロック機能が作動する。Mボタンを約2秒間押ししてdmxスレブモードにすると、値は0-512(001など)になります。

DMX512信号を正常に受信すると、表示管の最後のデジタルの小数点が定期的に点滅します。

信号が受信されない場合、小数点は点滅せず、現在のDMXアドレスを示します。

DMX ch	TLD-3	TLD-4
000	全チャンネル100%	全チャンネル100%
513	RED	RED
514	GREEN	GREEN
515	BLUE	BLUE
516	MAGENTA	MAGENTA
517	CYAN	CYAN
518	YELLOW	YELLOW
519	ORANGE	ORANGE
520-529	Red,Orange,Yellow,Green,Cyan,Blue,Magenta(フェードモード)	Red,Orange,Yellow,Green,Cyan,Blue,Magenta(フェードモード)
530-539	White,Magenta,Red,Orange,Yellow,Green,Cyan,Blue(フェードモード)	White,Magenta,Red,Orange,Yellow,Green,Cyan,Blue(フェードモード)
540-549	Yellow/Orange,Red(フェードモード)	Yellow/Orange,Red(フェードモード)
550-559	Magenta,Blue(フェードモード)	Magenta,Blue(フェードモード)
560-569	Cyan,Blue(フェードモード)	Cyan,Blue(フェードモード)
570-579	Green,Yellow(フェードモード)	Green,Yellow(フェードモード)
580-589	全ての3チャンネルが1%→100%(フェードモード)	全ての4チャンネルが1%→100%(フェードモード)
590-599	全ての3チャンネルが0%→100%ストロボ(ジャンプモード)	全ての4チャンネルが0%→100%ストロボ(ジャンプモード)
600-699	RED 0 -99%	RED 0 -99%
700-799	GREEN 0 -99%	GREEN 0 -99%
800-899	BLUE 0 -99%	BLUE 0 -99%
900-999	異なるRGBミックスによる10種のホワイト	WHITE 0 -99%

※520-599 7セグ表示の左2つはモードを表します。右の表示はスピードを示します。



520-599 7セグ表示の左2つはモードを表します。右の表示はスピードを示します。

プログラム520-589カラーチェンジモードのスピード設定

(1ステップで設定、全てのプログラムは適用外)

0=0.5sec

1=1sec

2=2sec

3=3sec

4=5sec

5=10sec

6=15sec

7=30sec

8=60sec

9=120sec

プログラム590-599のスピード設定 (1ステップで設定、全てのプログラムは適用外)

0=0.02sec

1=0.04sec

2=0.1sec

3=0.2sec

4=0.5sec

5=1sec

6=2sec 7=5sec

8=10sec

9=15sec

プログラム900-999はブライトネスの設定です。

0=1%

1=5%

2=10%

3=20%

4=30%

5=40%

6=50%

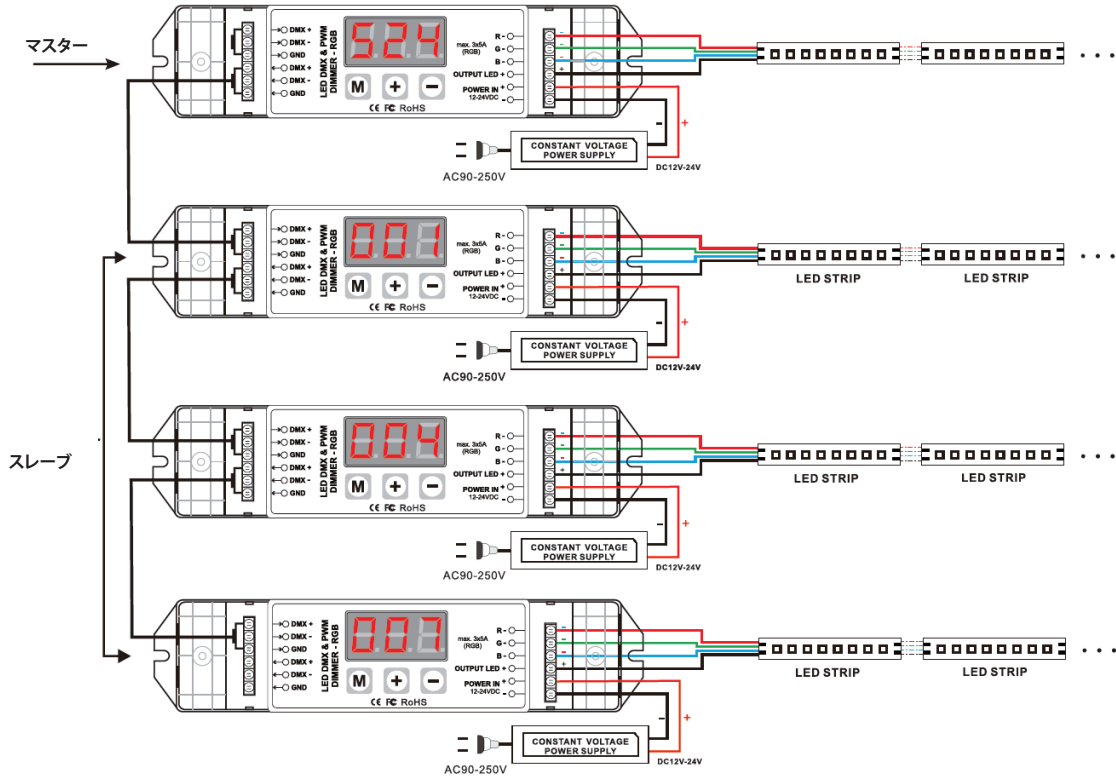
7=60%

8=80%

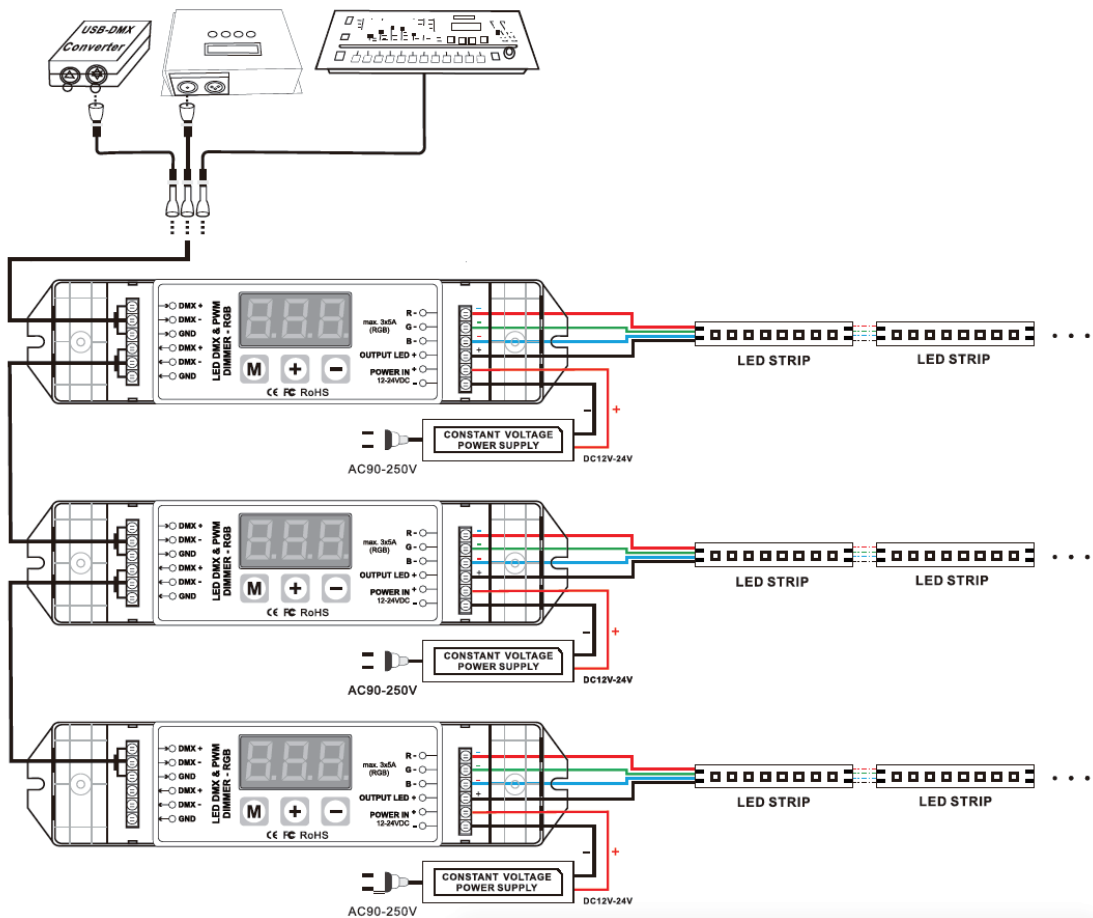
9=100%

▶ マスター・スレーブ接続

マスターモードでの接続



スレーブモードでの接続



▶ お手入れ

内部の掃除は、光の出力を最適化するために定期的に行ってください。掃除の頻度は、照明器具の動作環境によって異なります。湿っていたり、スモークなど使用する場所等、特に汚れていると、器具の汚れが大きくなります。

- 通常のガラスクリーナーを使用して柔らかい布で拭いてください。
- 清掃後の部品は完全に乾かしてください。
- 別の DMX コントローラーを使用してみます。
- 15 日おきに外部レンズを清掃してください。
- 30~60 日ごとに内部の機器を清掃してください。

▶ トラブルシューティング

症状	考えられる理由	解決方法
点灯しない	電源が入っていない	電源を確認してください
	極性が逆になっている	極性を正常にしてください
	ターミナルの接続不良、または反転している	正常な位置にしっかりと接続してください
	回路が長すぎる(200m以上)	信号ターミネーター、またはアンプを増設してください
カラーが違う	RGBワイヤ接続が間違っている	RGBを正しく接続してください
	デコーダアドレスが間違っている	入力しなおしてください
いくつかのカラーが変わらない	ターミナルの接続不良、または反転している	正しく結線しなおしてください
	回路が長すぎる(200m以上)	信号ターミネーター、またはアンプを増設してください
異常な揺れ	ターミナルの接続不良、または反転している	正しく結線しなおしてください
	回路が長すぎる(200m以上)	信号ターミネーター、またはアンプを増設してください

▶ スペック

	TLD-3	TLD-4
入力	DC 12V-24V	DC 12V-24V
最大負荷	5A/CH x3	RGB: 5A/CH x3 W:9Ax1ch
出力	12V	RGB:36Wx3ch W:108W
	24V	RGB:72Wx3ch W:216W
グレースケール	4096 levels x3	4096 levels x4
入力信号	DMX512/1990	DMX512/1990
出力信号	constant voltage pwm x3	constant voltage pwm x4
デコードチャンネル	3ch	4ch
dmx512ソケット	ターミナルブロック	ターミナルブロック
寸法	L176x w46 x H30 mm	L176x w46 x H30 mm
重量	170g	175g

▶ 寸法図

